

3. マリーナ、地域企業・団体、行政とのコラボレーションを深化させ、 より地域に根付いたアウトレットへ

当施設は「日本初の本格的アウトレットモール」として誕生し、開業後 20 年間、大きく変化する時代の中で、地域の皆さまに支えられて成長してまいりました。今般の全面建替えにより生まれ変わった当施設においても、地域団体との包括的・継続的な取組みを通じてさらに関係性を深め、発展させてまいります。

(1) 横浜ベイサイドマリーナ地区の地域交流・魅力発信の場としての施設づくり

<p>①横浜ベイサイドマリーナ株式会社との ハード・ソフト両面での包括的な取組み強化</p> <p>当施設内に船舶ディーラーショップや船舶オーナーサロンを設置し、マリーナ機能を強化します。また、クルーザーやボートなどの乗船体験イベントを通して海洋レクリエーションの振興に貢献します。</p> 	<p>②地域の活動・魅力発信拠点として 多目的スペース「Bayside Lounge」を設置</p> <p>海に面した C ブロック 3 階に多目的スペースを設置、地域活動・魅力発信の場とすることを目的に NPO 法人 Aozora Factory と連携してまいります。その他、地域のお客さまの活動の場としてもご利用いただけます。</p> 
---	---

(2) 横浜金沢エリアを盛り上げるパートナーとの取組みの深化

地域企業や団体・行政・大学・地域住民との連携を深め、地域の課題解決や地域振興、雇用創出などに貢献してまいります。



LINKAI 横浜金沢

LINKAI 横浜金沢は、製造業・運輸業・卸売業を中心とした企業が集まる市内随一の産業団地です。「Bayside Lounge」にて会議や集会を行います。



横浜ベイサイドマリーナ地区 街づくり協議会

日本最大級のマリーナにおける「アーバン・リゾート」の創造を目指します。地区を代表する商業施設として街づくりに貢献します。



あしたタウンプロジェクト
金沢シーサイドタウン

横浜金沢シーサイド

エリアマネジメント協議会

地域住民と大学・企業などが協働し、金沢シーサイドタウンの暮らし価値向上を目指します。各種イベント協賛の他、横浜市立大学学生の研究支援も行う予定です。



NPO 法人 Aozora Factory

“LINKAI 横浜金沢”の魅力発信と価値創造を目指し、産学官が協働して活動しています。施設内などでワークショップや会議などを開催する予定です。

※掲載画像はすべてイメージです

(3) 神奈川県にゆかりのあるアーティストとのコラボレーション

◇柳原 良平 氏アートとのコラボレーション

横浜を活動の中心として海・船・港をテーマにした作品を数多く手掛けられ、アンクルトリスの広告デザインや絵本デザインなどで知られる柳原 良平 氏。横浜にゆかりの深い柳原氏の作品を館内サインやマップに掲示するなどして、横浜らしさを演出する予定です。

【柳原 良平プロフィール】

画家、イラストレーター。1931年東京都生まれ。

1964年以降、長らく横浜に居を構え、

船舶、港湾をモチーフとして作品を制作した。

また、帆船日本丸の横浜誘致活動に貢献し、帆船日本丸記念財団理事を

1984年から2011年まで務めた。横浜文化賞、運輸省交通文化賞、

海洋立国推進功労者表彰などを受賞。

2015年8月永眠。

2018年3月横浜みなと博物館内に常設展示室「柳原良平アートミュージアム」(<https://www.nippon-maru.or.jp/y-museum/>)がオープン。



作品例：タイトル「誰もいない海」

◇デフアーティスト杉本 聖奈 氏による描き下ろし作品

鎌倉市由比ガ浜に「Nan-na 工房」を持ち、「マリーナ」を名前の由来とする、イラスト作家の杉本 聖奈 (まりな) 氏。描き下ろし立体イラスト作品をCブロックに掲出予定。

【杉本 聖奈プロフィール】

イラスト作家、1986年10月東京生まれ。

聴覚障がいと、更に混じり合う独特の感覚を持つため、人との繋がりや、物事を理解するために、たくさんのイラストを描いてきたアーティスト。

2009年創形美術学校卒業、2014年中央法規出版「聖奈の絵はコトバ」出版、

2018年ギャラリー電車「えのでん絵日記号」運行、2018年国交省による日本鉄道賞受賞。



作品例：タイトル「三浦 小網代湾」